

あ げ お 議会 だより



主な内容

審議された主な議案	2ページ
委員会審査、討論	3～5ページ
予算特別委員会	6～9ページ
提出議案・請願とその結果	10～11ページ
一般質問の中止	14～15ページ
委員会活動	16ページ



平塚サッカー場がリニューアル

平塚サッカー場が土のグラウンドから人工芝に生まれ変わりました。新たに夜間照明設備も整備され、施設利用の時間帯が広がり、稼働率、利便性の向上が期待されます。



※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、5月10日(日)までは利用を休止しています。なお、状況に応じては、休止期間が延長される場合があります。

『あげお議会だより』は、今号より上尾市シルバー人材センターの戸別配布でお届けします。配布に関するお問い合わせは TEL 779-5525 FAX 776-1074 まで。

第194号
令和2年(2020)
5月号

発行 / 上尾市議会
編集 / 議会報編集委員会
〒362-8501
埼玉県上尾市本町3-1-1
電話 048-775-9467

Pick Up

令和2年3月定例会 審議された主な議案

3月定例会で審議した議案は、市長提出議案37件、議員提出議案8件の計45件で、このうち40件を原案のとおり可決・承認・同意し、5件を否決しました。

議案第7号 令和2年度上尾市一般会計予算

「みんなが輝く街、上尾」の実現に向けて～一般会計の予算規模 **657.4億円**～

○ 5つの重点事項を定めた予算を編成

1 危機管理・防災力のさらなる強化

全小・中学校の体育館にエアコンを整備、荒川流域に河川監視カメラを設置、避難行動要支援者システムを導入、コンビニエンスストアにAEDを設置 他



2 さらに充実！子育て・教育環境

民間保育所の新設を支援、紙おむつ処理の保護者負担を軽減、スクールソーシャルワーカーを増員 他



3 誰もがいきいき元気なあげお

障害者の相談体制を充実、住宅リフォームで商品券を支給し市民と市内企業を応援 他



4 ますます便利・魅力ある都市へ

AI などによる市民サービスの向上と業務効率化、ムクドリ対策 他



5 公共施設マネジメントの推進

子ども・子育て支援複合施設を整備、コミュニティセンターの大規模改造 他

※予算特別委員会の審査概要については、6～9ページをご参照ください。

議案第23号 上尾市職員倫理条例の制定について

職員の法令遵守や倫理の保持に関する条例を可決

昨年の6月定例会に提出された条例案（6月定例会は継続審査、9月定例会は否決）に係る審査状況や「小敷谷地内フェンスブロック擁壁撤去・新設工事の経緯に関する調査特別委員会」（令和元年12月24日解散）からの再発防止策に係る提言を踏まえ、以下の2点を修正し、追加したもの。

1 コンプライアンス担当部署への報告

不当要求行為などを受けた職員の報告先として、特定任期付職員（弁護士）を配置する「コンプライアンス担当部署」を設定。

2 要望などの記録および報告

不当要求行為に限らず、要望、請求、要請その他名称のいかんを問わず、職員の作為または不作為を求める一切の行為を受けた場合、職員は内容を記録し報告する。

※その他の議案や議決結果については、10・11ページ「令和2年3月定例会提出議案・請願などとその結果」をご参照ください。

委員会審査から

総務、都市整備消防、文教経済、健康福祉の各常任委員会は、付託された議案などを審査しました。以下、審査の過程で出された主な質疑についてお知らせします。

総務常任委員会

条例制定
市長・副市長の
給料減額条例を審査

〈メモ〉小敷谷地内フェンスブロック擁壁撤去・新設工事における不適正な事務執行の管理監督責任を明らかにするため、市長は3カ月間、副市長は2カ月間の給料をそれぞれ100分の10相当減額するもの。なお、本条例案は昨年の9月定例会でも提案されたが否決となっている。

委員 昨年の9月定例会と同じ内容で提案されている。この間には百条委員会や監査請求などもあったが、なぜまた同じ内容なのか。
答 百条委員会の結果を踏まえ、新たな事実が出なかったことから、再度条例案を提出した。
委員 新たな事実がないと認定するまでに、どのような協議を行っ

たのか。また、その協議過程の中に市長本人はいたのか。
答 百条委員会の結果を踏まえ、再度、市長、副市長と協議を行い結論を出し、条例案を提出した。

委員 百条委員会では、会食を行った会場と支払いの件について、他の証人から得られた事実と同じ質問をしたが、市長は証言拒否をした。その事についても新たな事実はないという結論に達したということでしょうか。
答 証言拒否については、提出した記録のうち個人を特定できる恐れがある部分は非公開としている。また、支払いについては、百条委員会の設置目的外であるため、回答を控えたということである。以上のことから証言拒否は管理監督責任と別と考えている。

市長の給料及び副市長の給料の減額支給に関する条例は否決

本条例案については、委員（共産党）から市長の給料の減額期間を、3カ月から12カ月に改める内容の修正案が提出されましたが、賛成少数で否決されました。修正案が否決された後に、原案について採決した結果、本条例案は賛成少数により否決されました。なお、本会議でも同様の修正案（提出者…

共産党所属議員5人）が提出され、採決の結果、賛成少数で否決されました。
※本会議の採決状況は11ページをご参照ください。

健康福祉常任委員会

条例制定
敬老祝金の対象者と
金額が変更

〈メモ〉敬老祝金を贈呈する対象者と敬老祝金の額を改めるもの。
委員 75歳をゼロ円とした理由は、

答 75歳の方は、対象となる年齢では一番若いので、非常に対象者が多く、今後も増えていくことが見込まれる。また、75歳と77歳の対象が近いことから外すこととなった。
委員 改正前と改正後の金額はどのくらいになるのか。

答 総額で、改正前は6116万円、改正後は4185万円となる。なお、対象者は改正前の6594人から改正後は4041人となり、2553人の減少を見込んでいる。
委員 敬老祝金を贈呈する目的をどのように考えているのか。
答 これまでさまざまな分野でご尽力いただいていた高齢者を敬うというのが一番の目的だと考えて

いる。
委員 対象者からはどのような声や意見があるのか。
答 非常に喜ばれている一面もあるが、このような事業はもうやめた方がいいのではないかという意見もある。

委員 県内の他市などは、どのようになっているのか。
答 自治体によって、対象となる年齢や贈呈額はまちまちである。なお、商品券という形で贈呈している自治体もあれば、このような事業を廃止している自治体もある。

【改正前】

年齢	75歳	77歳	88歳	99歳	100歳～
贈呈額(円)	5千	1万	2万	3万	5万

【改正後】

年齢	75歳	77歳	88歳	99歳	100歳	101歳～	最高齢
贈呈額(円)	0	1万	1万	1万	5万	0	3万

文教経済常任委員会

補正予算
プレミアム付き商品券
事業交付金を減額

（メモ）当初の販売見込みを下回ることが見込まれたため、減額計上をするもの。

委員 5億円近い減額計上となっているが、その理由は。

答 国から示される当該事業の制度について、当初、未確定な部分が多かったことから、対象者を多めに想定し積算した。その後、対象者を抽出するシステムの構築が完了し、7月に実際のデータを取り込んで抽出したところ、対象人数が大幅に減少した。
委員 住民税が非課税の対象者約2万5000人のうち、どのくらいの方が申請をしたのか。

人事案件に同意

公平委員会委員に
大井川 茂氏

公平委員会委員・関根章正氏の任期は令和2年3月31日で満了となるため、後任として大井川茂氏を選任することに同意を求められ、全会一致で同意しました。

副市長に
石川 稔氏

副市長・松澤純一氏から令和2年3月31日限りで副市長を辞職する旨の申出があったため、後任として石川稔氏を選任することに同意を求められ、全会一致で同意しました。

答 購入引換券の交付申請をした方は7577人で、申請率は約30%である。

委員 申請率が低いが、全国的にそのような傾向なのか。

答 近隣や本市と同規模の自治体などに1月末時点で調査を行ったところ、高いところでは越谷市が42%、低いところで伊奈町が28.7%であった。なお、全国的にも30から40%ぐらいで推移している状況のようである。

都市整備消防常任委員会

当初予算
災害用マンホールトイレ
を東小学校に設置

（メモ）令和2年度は東小学校に災害用マンホールトイレを設置するもの。

委員 災害用マンホールトイレを

東小学校に設置するという計画になっているが、これにより市内何カ所に設置されることになるのか。

答 災害用マンホールトイレの設置については、公共下水道区域全体で35カ所予定しており、そのうち今年度末までに完成するのが19カ所となる。

委員 災害用マンホールトイレについては、市長も防災、減災に非常に力が入っている中で、公共下水道の担当部署がそれをアピールしないのはなぜか。

答 これまで整備に力を入れてきており、県内でもかなり上位の設置状況である。今後はより一層アピールしていきたいと思っている。

討論

平成31年度上尾市一般会計補正予算（第8号）

反対・共産党 GIGAスクール構想は、教育のICT化や1人1台の端末が子どもと教育に及ぼす影響についての研究や検証が十分行われていない中で、拙速に導入を強行しようとするものであり反対する。児童生徒のフッ化物洗口は、安全管理上問題があることから反対する。

令和2年度上尾市一般会計予算

賛成・公明党 全小・中学校の体育館へのエアコン整備の実現、保護者負担を軽減する紙おむつの持ち帰りをなくす事業の開始、手話の普及やろう者への理解を深める取り組み、AIなどの導入により、ごみの収集日や分別方法などがアプリで確認できるようにするなど、市民にとって期待の持てる内容となっており賛成する。

反対・無党派（秋山） 工事請負費に関する事項について、その予算が妥当と判断できる資料が提出されない、西上尾第一および第二保育所の移転・統合などの予算が含まれている、全小・中学校の体育館へのエアコン整備については、本来に避難所に必要なのは何かを検討してもらいたいことなどから反対する。

反対・共産党 使用料および手数料の値上げ、自衛官募集を市が積極的に行うこと、マイナンバーカードを利用する事業、市民に有事をおおるJアラート、敬老祝金の削減、子ども・子育て支援複合施設整備に伴う保育所の統合、同和関連事業、学校も教師も生徒も競争に追い立てられる市独自で行っている学力テストに反対する。

令和2年度上尾市国民健康保険特別会計予算

反対・共産党 賦課限度額の基礎課税額の医療分が3万円引き上げられた。この引き上げで435世帯が負担増となることから反対する。

令和2年度上尾市後期高齢者医療特別会計予算

反対・共産党 令和2年度から8割軽減だった人が7割に、8・5割軽減だった人が7・75割に引き下げられ、軽減率の引き下げによって多くの人が影響を受け、保険料が引き上げとなる。高齢者の負担増となる予算であることから反対する。

市長の給料及び副市長の給料の減額支給に関する条例の制定について

反対・無会派(津田) 市長・議長のダブル逮捕以降、その後の上尾市政が立ち直ろうとしていた矢先に起きたブロック塀疑惑により、市民の市政への落胆は計り知れないものがある。今後の行政への信頼回復に対しての決意を身を切ることによって示すことが、本議案の趣旨であると考ええる。内容の再考を求め反対する。

上尾市敬老祝金条例の一部を改正する条例の制定について

反対・共産党 少ない年金で暮らす高齢者のささやかな楽しみを冷たく削った。市は、地域包括ケアシステムを推進しているが、民生委員が高齢者にお祝い金を届けており、地域でつくってきいている安心のコミュニケーションをも減少させることにつながるから反対する。

専決処分の承認を求めることについて

反対・無会派(津田) 平塚サッカー場改修工事における助成金の獲得は必ず達成してほしいと考えており、専決処分をすることはある程度やむを得ないと思う。しかし今回は、事前調査および見積り依頼の漏れであると考えている。今後の専決処分を議会との情報共有を密にしながら適切に行ってほしいことから反対する。

副市長の選任について

賛成・無会派(小川) 当初予算は可決したが、市長および副市長の給料の減額条例は否決された。このような大変な状況であるが、今回市長が上程した副市長の、市長の補佐役としての活躍ぶり、今後、市長がどのように先頭に立って市政運営に当たっていくのかについて期待をし賛成する。

事務区長制度廃止に伴う広報等の

配布を自治会に委託することを求める請願

反対・彩の会 請願の内容は、約1年前から、区長会での度重なる会議を経て、念入りに協議を重ね結論が出されたものである。そこで

出された結論を、このように請願の形で市議会が関与することについて疑問である。多くの区長が協議してきた経緯を踏まえれば、その決定事項については尊重すべきものと考え反対する。

附帯決議を賛成多数で可決

3月定例会で文教経済常任委員会から、「議案第32号 専決処分の承認を求めることについて」に対する附帯決議案が提出され、賛成多数で可決されました。

平塚サッカー場改修工事請負契約の一部変更について

- 1 工事請負契約の締結、発注に当たっては、事前調査、設計の作成や工期の設定において、中身を十分に精査して契約を行うとともに、工事内容の安易な変更は行わないように努めること。
- 2 議会の承認が必要な工事請負契約の変更については、変更が生じることが明らかになった時点で、速やかに議会への説明を行うとともに、安易に専決処分を行うことがないように最善を尽くすこと。

✓ 附帯決議とは

議案の議決に当たって付け加えられる、議会としての意見または要望など議会の意思を示すもの。法的な拘束力はない。

✓ 専決処分とは

緊急を要する条例・予算などの議案について、市長が議会を招集する時間的余裕がない場合に、市長が議会に代わって処理を行うこと。この場合、次の議会に報告し承認を求める必要がある。

当初予算の ここが聞きたい

予算特別 委員会

開催

令和2年3月定例会では、上尾市議会初となる予算特別委員会を設置し、令和2年度一般会計当初予算について審査を行いました。

審査は2月27・28日、3月2・3・16日に部局ごとに説明を受け、詳細な質疑を行い、3月19日に総括質疑・討論・採決を行いました。

以下、審査で出された質疑の中から主なものについてお知らせします。

広報広聴課

シティセールス推進事業

これまでの評価と
今後の展開は

問 シティセールス推進事業について、これまで実施してきた事業の自己評価を伺いたい。

答 これまでの評価は、シティセールス戦略の計画期間が令和2年度で終了する予定であり、それに合わせて進捗状況を確認し、全体的な評価が出てくると考えている。

問 今年度はバナー広告を利用していただけですが、令和2年度で広告料の予算を減額したのは効果が小さかったからなのか。

答 令和2年度は、バナー広告とは別のツールを利用する予定であるため減額となった。新たなツールの一つは、

ユーチューブのCMでシティプロモーションムービーを放映することである。もう一つは、リスティング広告という、検索ワードを入れたときに広告を表示するものである。

問 シティプロモーションムービーについては、新たに作成するのか。

答 平成31年度に作成したものを活用する予定であり、新たに作る予定はない。



▲シティプロモーションムービー

危機管理防災課

災害に備える
取り組み

防災行政無線デジタル化事業・
総合防災訓練実施事業



▲防災行政無線

問 台風などの災害時には防災無線が聞こえないという声が多く寄せられているが、防災行政無線のデジタル化によって改善される見込みなのか。

答 デジタル化により、クリアな音質が確保できることが期待されている。

問 災害対策本部設置運営訓練の内容はどのようなものなのか。

答 総合防災訓練をより実践的な内容にするための見直しを図る。災害時に職員がどのようにして連絡を取り合い、災害対策本部を設置して、情報をどのように流すかという訓練を行う。令和2年度は水害を想定した訓練を行い、委託者から意見や報告書などを出してもらう予定である。

市民協働推進課
消費生活センター

コミュニティセンター
大規模改造事業

改修工事に伴う
影響と改修後

問 コミュニティセンターの改修工事に伴い、消費生活センターは青少年センターに仮移転するというが、コミュニティセンターの改修後は、また戻るのか。

答 コミュニティセンターの本来の機能である貸館機能を充実させるため、消費生活センターはコミュニティセンターには戻らず、青少年センターに仮移転をした後、本移転先を探す予定である。

問 今回の改修は建物の延命化という目的もあると思うが、耐用年数は何年延びるのか。

答 コンクリートの目標耐用年数は約60年と言われており、コミュニティセンターは令和25年に耐用年数を迎える。その時点で、コンクリートの検査をし、健全性が認められると、さらに15年は使用ができるため、最長である38年利用が可能と考えられる。



▲改修後のコミュニティセンター完成イメージ(外観)

子ども支援課

ひとり親家庭・生活困窮者等
学習支援事業

業者の変更による
混乱がないように



問 入札の結果、今年度から民間の学習塾に事業者が変更となったと聞くが、県内の他自治体でも混乱や参加者が減少、生活支援の部分での問題が生じるといった事例がある。事業者の変更について、話し合いや対応をどのように進めているか。

様書を変更するなど、きちんと生活支援が担保されるというのをどのように保障しているか。また、学習支援教室で新たに増える会場はどこか。

答 変更までのスケジュールを細かく見ながら、漏れのない引継ぎをしていく。

問 学習支援だけでなく、生活支援の部分について、これまでと同様あるいはそれ以上を保障するために、仕

答 特に生活支援が必要なお子さんは訪問などを行っていくことになる。今回は仕様書の中に、相談支援ということなどで、年間350回は訪問やEメールで接触するよう、記載している。
なお、新しい会場は平方地域にある介護老人保健施設である。

健康増進課

予防接種事業

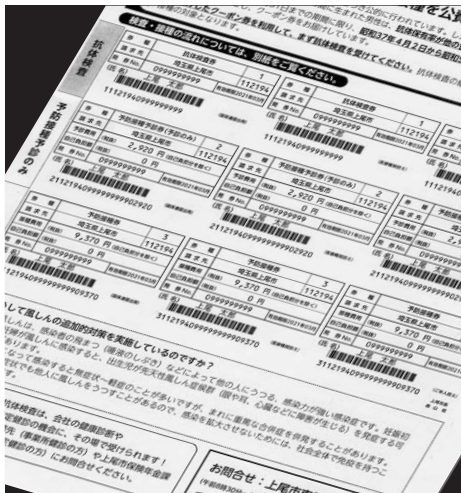
風しんの抗体検査・予防接種
の対象と未接種者への対応

問 風しんの抗体検査・予防接種は3年間の時限実施として追加的対策を行うとのことだが、対象者が何人で、これまで風しんの抗体検査・予防接種を受けた人が何人か。

答 対象者は、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性で、市内では約3万人を想定している。平成31年度は、昭和47年4月2日から昭和54年4月1日生まれの方、

約1万3000人を対象とした。接種に関しては、12月接種分まで、抗体検査を行った人が約1500人、予防接種を実施した人が約300人となっている。

問 今年度対象とした人がまだ検査や接種を行っていない場合の対応は。
答 再勧奨を行い、抗体検査と接種ができるクーポン券を送付する予定である。



▲風しん予防接種のクーポン券など

農政課

トマト・フェスティバル

上尾市の
トマトをPR

問 上尾にはどのくらいトマトに力を入れている農家があるのか。また、トマト・フェスティバルの会場と出演者について伺いたい。

答 市内にはおよそ10軒のトマト農家がある。トマト・フェスティバルでは、司会者のいる音楽コンサートのようなものを企画している。会場は、シヨールセンターのセンターコートを用意しており、施設管理者と協議をしているところである。

問 トマト・フェスティバルの開催は、トマト農家から要望があったのか。本市も北本市と同じようにトマトをPRしていきたいという考えなのか。

答 平成31年度に上

尾駅の改札口でトマト市を開催したところ、非常に好評で1、2時間ほどで用意したトマトが完売になった。

本市のトマト農家は直売形式なので、各農家のPRが難しいところがあり、市と若手トマト施設農家の団体と話し合った中で、トマト・フェスティバルの企画に至った。北本市の場合、6次産業化としてトマトの加工品を製造しているが、本市ですぐに実施するとなると難しい。施設農家の団体と検討会議の中で、6次産業化という話も出ているので、今後検討していきたい。



▲上尾産トマトの販売

道路課・河川課

下水道ポンプ設備等管理事業・河川監視カメラ管理事業

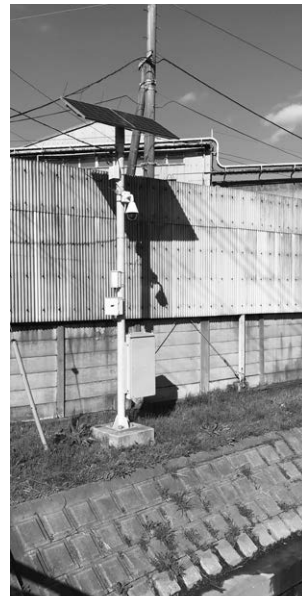
豪雨時の下水道や河川の
状況をカメラで監視

問 下水道にカメラを2台つけるとのことだが、設置場所はどこか。また河川監視カメラと同様にホームページで見られるようになるのか。

答 カメラの設置場所は小敷谷吉田通線の地下道と、小敷谷向山線地下道である。カメラの映像はホームページで公開予定である。

問 河川の監視カメラは、令和元年の台風第19号の際、リアルタイムで作動していなかった。その原因究明と対策は終わっているのか。

答 台風第19号のときに一時的に4つある河川監視カメラのうちの一つ、鎌倉橋に設置されているカメラの映像が非常に映りにくいう状況になった。アクセスが集中したため、カメラの映像を見ようとすると約1分半から2分ほどの時間を要したということ。すぐ見たかった人に対しては情報として提供できなかった。現在は、その点について改良を加えたので、アクセスが集中することに対しては対応できるようになった。



▲河川監視カメラ

学校保健課

学校健康診断及び健康管理事業

全小・中学校で
フッ化物洗口実施

問 以前からフッ化物洗口の話は出ていたが、今回、この事業を新規で取り組むこととした理由は。

答 フッ化物洗口の全校実施の理由は大きく3点ある。1点目は学校歯科保健を充実させたいということ、2点目は、フッ化物洗口が、虫歯予防に対して効果的であるということ、3点目は、歯科保健の各学校間の取り組みに差があるため、平準化をしたいということである。

問 量などについて保護者には説明されるか。

答 埼玉県歯科医師会などのマニュアルによれば、体重30キログラムの児童の場合、週1回のうがいでは、17人分以上を一度に飲まないでフッ化物の急性中毒状態にならないとされている。歯科医師会からも、安全性については心配ないと言われているが、導入に当たっては、保護者説明会で学校歯科医を招き、指導してもらい、体験しながら丁寧に進めたいと考えている。また、希望しない家庭は実施しなくてもいいということを進めていきたい。



総括質疑

総括質疑では、部局横断的な内容や、大局的な内容について、各会派からの代表となる委員(会派に所属しない議員も含む)が1名ずつ市長などに対し質疑を行いました。ここでは一部抜粋して掲載します。

◆ 共産党

児童虐待は全国でも近隣自治体でも悲惨な事件が起こり、大きな問題となっているが、児童虐待対策事業の予算を昨年より減額した理由は。

答 予算の減額については、子育て相談を行っている相談員に対する謝礼の実績を踏まえて計上したものであり、相談体制の変更はない。なお、市民向けの啓発の経費については増額している。

◆ 公明党

コンプライアンス推進事業について、トップの意識が現場の意識につながると考えるが、コンプライアンスに対する見解は。

答 これまでの事件を受け、職員のコンプライアンス、市政の在り方が問われていると認識している。本定例会で上程した職員倫理条例は、本市がこれからの市政運営に向けて一歩踏み出すための、ひとつのシンボルとなるものであり、今後、同じようなことを繰り返さないためにも、本条例に基づき、職員のコンプライアンス意識の徹底を図るよう、認識を共有していきたい。

◆ 彩の会

西上尾第一保育所・第二保育所について、耐震診断・改修はしないという方針の詳細と、今後の方針は。

答 しらこぼと保育所の耐震診断結果を受けて、西上尾第一保育所・第二保育所においても、短期間で耐震性の有無を確認する方法があるかを検討した上で方針を示したい。しらこぼと保育所の耐震診断結果に伴う方針により、短期間で上平保育所へ児童の移動をお願いしたことで、利用者に大変な不安や心配を与えてしまった。市としては引き続き、安全・安心な保育を提供できるよう対応していきたい。

◆ 政策・市民の声

放課後児童健全育成事業について、現在でも学校敷地内に設置されていない公設学童保育所が22校中5校ある。喫緊の課題として、市長部局と教育委員会との壁を越えて計画を立て、着手すべきと考えるが見解は。

答 学童保育所の整備については、児童数の推移を踏まえ転用可能教室の活用について検討し、部局を横断し協議していく。

◆ 無会派(秋山)

丸山公園大池のかいぼりでは外来種の駆除を行ったが、学術的に評価されるものだけ残すのではなく、市民の憩いの場としての公園を目指してほしい。かいぼりにおける生き物処分の状況は。

答 かいぼりにより水辺の再生をするためには、外来種の駆除は避けられないものと考えている。かいぼりイベントで捕獲した外来種は魚粉飼料会社に12月末に引き渡し、飼料とした。また、事前調査や日干し期間中の作業で捕獲した外来種は、園内の管理地に埋葬した。

◆ 無会派(佐藤)

本庁舎や市の施設におけるテレビの設置台数は。また、必要のないBS放送の契約を解除すれば予算削減ができると思うが、契約状況は。

答 テレビの設置台数は、令和2年4月1日時点で、合計1040台となる。設置場所は、本庁舎32台、保育所15台、消防関係17台、小・中学校875台、公民館などその他の施設で101台となる。令和2年度のBS受信料の支払い対象となっているものは1台のみで、BS放送設備を設置した経緯は不明であるが、現状を踏まえ、令和2年度中にBSアンテナ設備を撤去し、解約予定である。

令和2年3月定例会提出議案・請願などとその結果

※詳しくは市議会ホームページの「議案」をご覧ください。



◎市長提出議案（37件）

- 議案第2号 平成31年度上尾市一般会計補正予算(第7号)
- 議案第3号 平成31年度上尾市一般会計補正予算(第8号)
- 議案第4号 平成31年度上尾市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
- 議案第5号 平成31年度上尾市介護保険特別会計補正予算(第4号)
- 議案第6号 平成31年度上尾市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
- 議案第7号 令和2年度上尾市一般会計予算
- 議案第8号 令和2年度上尾市国民健康保険特別会計予算
- 議案第9号 令和2年度上尾市介護保険特別会計予算
- 議案第10号 令和2年度上尾市後期高齢者医療特別会計予算
- 議案第11号 令和2年度上尾市水道事業会計予算
- 議案第12号 令和2年度上尾市公共下水道事業会計予算
- 議案第13号 上尾市表彰審査条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第14号 上尾市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第15号 上尾市監査委員に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第16号 上尾市老人ホーム入所判定委員会条例の制定について
- 議案第17号 上尾市認知症初期集中支援チーム検討委員会条例の制定について
- 議案第18号 上尾市地域包括ケアシステム推進協議会条例の制定について
- 議案第19号 上尾市成年後見制度利用促進審議会条例の制定について
- 議案第20号 上尾市予防接種健康被害調査委員会条例の制定について
- 議案第21号 上尾市多文化共生推進計画策定委員会条例の制定について
- 議案第22号 上尾市立小・中学校通学区域審議会条例の制定について
- 議案第23号 上尾市職員倫理条例の制定について
- 議案第24号 上尾市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第25号 市長の給料及び副市長の給料の減額支給に関する条例の制定について
- 議案第26号 上尾市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

- 議案第27号 上尾市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第28号 上尾市敬老祝金条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第29号 上尾市が管理する市道の構造等の基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第30号 上尾市水道事業の設置等に関する条例及び上尾市公共下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第31号 損害賠償の額を定め、和解することについて
- 議案第32号 専決処分の承認を求めることについて【平塚サッカー場改修工事請負契約の一部変更】
- 議案第33号 市道路線の認定について
- 議案第34号 公平委員会委員の選任について
- 議案第35号 財産の取得について【小学校教師用指導書】
- 議案第36号 財産の取得について【小学校教師用指導書】
- 議案第37号 財産の取得について【小学校デジタル教科書】
- 議案第38号 副市長の選任について

◎議員提出議案（8件）

- 議第1号議案 中高年のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める意見書
- 議第2号議案 選択的夫婦別姓制度について国会審議を求める意見書
- 議第3号議案 消費税率5%への引き下げを求める意見書
- 議第4号議案 後期高齢者の医療費窓口負担の現状維持を求める意見書
- 議第5号議案 I R関連法を廃止し、カジノ疑惑の徹底究明を求める意見書
- 議第6号議案 中東への自衛隊派遣の見直しと撤退を求める意見書
- 議第7号議案 屋内50メートルプール及びスポーツ科学拠点施設の誘致を求める決議
- 議第8号議案 新型コロナウイルス感染症対策の強化拡充等を求める意見書

◎請願（2件）

- 請願第1号 国会での「憲法改正発議」を慎重に取り扱うよう求める意見書の提出を求める請願
- 請願第2号 事務区長制度廃止に伴う広報等の配布を自治体に委託することを求める請願

委員会	本会議	3月23日	委員会	3月19日	委員会	3月18日	委員会	3月17日	委員会	3月16日	委員会	3月3日	本会議	3月3日	委員会	2月27・28日、3月2日	委員会	2月26日	本会議	2月20日	3月定例会の動き
政治倫理条例制定特別委員会	委員報告、討論、採決、追加提出議案の上程および説明、討論、採決、議員提出議案の上程、採決、政治倫理条例制定特別委員会の設置、閉会	予算特別委員会	文教経済・健康福祉常任委員会	総務・都市整備消防常任委員会	予算特別委員会	議事日程の変更	予算特別委員会	予算特別委員会	議案第2号の討論、採決、予算特別委員会の設置、委員会付託	提出議案に対する質疑、議案第2号の討論、採決、	開会、市長提出議案の上程および説明										

◎本議会において賛否が分かれた議案・請願など ※一覧に掲載されていない議案は、全会一致で可決。
 ※○=賛成 ×=反対 ■=退席 ※議長は採決に加わりません。

議案 (請願) 番号	議決 結果	彩の会							政策・市民の声							共産党				公明党				無党派							
		田島純	原嘉明	尾花瑛仁	新道龍一	田中一崇	星野良行	大室尚	渡辺綱一	深山孝	樋口敦	荒川昌佑	矢口豊人	海老原直矢	鈴木茂	浦和三郎	井上茂	轟信一	新藤孝子	戸口佐一	池田達生	平田通子	井上智則	戸野部直乃	前島るり	長沢純	道下文男	津田賢伯	佐藤恵理子	小川明仁	秋山かほる
議案第 3 号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 7 号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 8 号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 10 号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 25 号 (修正案)	原案否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第 28 号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 32 号 (附帯決議)	承認 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第 1 号	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請願第 2 号 (継続審査の動議)	不採択 否決	×	×	×	×	×	×	×	×	■	■	×	■	■	×	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第2号議案	原案可決	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第3号議案	原案否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第4号議案	原案否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第5号議案	原案否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第6号議案	原案否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

☑ 継続審査を求める動議が提出 (請願第2号)

「事務区長制度廃止に伴う広報等の配布を自治会に委託することを求める請願」について、長きにわたって続いてきた区長制度からの移行により生まれる課題がある。議会としても当事者である団地自治会や区長会の方々から意見聴取をするとともに、同じように制度の移行を行う自治体の例などを調査することが必要であることなどを理由に、政策・市民の声他、所定の賛成者から、委員会に再付託の上、閉会中の継続審査とすることを求める動議が提出されましたが、採決の結果、賛成少数で否決されました。

■ 上尾市議会新型コロナウイルス対策支援本部を設置しました ■

3月2日、市議会では「上尾市議会新型コロナウイルス対策支援本部」を設置しました。新型コロナウイルス感染症の拡大を防止し、市民の皆様の安全・安心確保のため、市当局と連携し取り組んでいきます。

◆ 全員協議会を開催 ◆

3月2日、新型コロナウイルスに関わる3月定例会の日程について全員協議会を行いました。これは同日に行われた議会運営委員会において、休会することは全議員に関わる事であるため、そこで意見を求めるべきとの意見が出され、議会運営委員会を休憩し、全員協議会を開催したものです。

『政治倫理条例制定特別委員会』 を設置しました

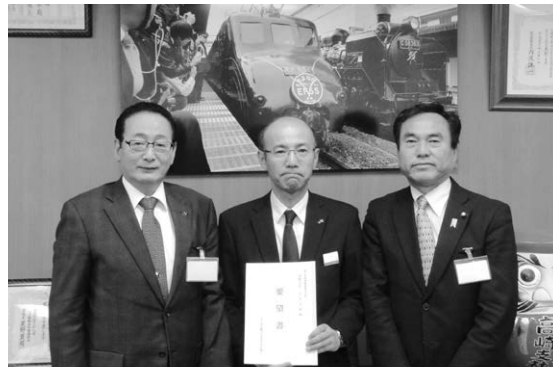
3月定例会最終日の3月23日に、市議会議員が市民全体の代表者として、高い倫理観と品位の保持および識見の向上に努めることを具体化し、遵守すべき政治倫理に関し必要な事項を定めることを目的に、特別委員会を設置しました。これまでの議会改革特別委員会での協議を引き継ぎ、今回、政治倫理条例に関することに特化した特別委員会を設置し、条例の制定を目指します。

名 称	政治倫理条例制定特別委員会
委員の定数	29人（議長を除く全議員）
委 員 長	星野良行
副 委 員 長	平田通子、道下文男、浦和三郎
調 査 期 限	令和2年6月定例会の閉会日まで

こんな活動もしています

JR東日本へ、高崎線・宇都宮線の増発などに関する要望活動を行いました

2月14日に、上尾市鉄道輸送力増強推進協議会（会長：畠山市長、副会長：大室議長）は、高崎線および宇都宮線の増発や通勤快速全ての便を上尾駅および東大宮駅に停車すること、始発繰り上げおよび終発繰り下げなどに関する要望書を、JR東日本高崎支社に提出しました。当日は、当市の現状を踏まえた要望・意向をJR側へ伝えました。



左から畠山市長、JR東日本高崎支社長、大室議長

議員研修会を開催



研修会の様子

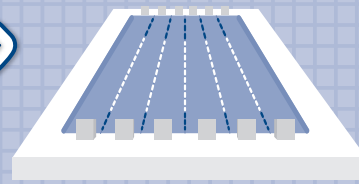
2月4日、元全国都道府県議会議長会議事調査部長・うぬましんじ 鵜沼信二氏を講師に迎え、「地方議会・議員に求められる役割と議会活動における自己統制（コンプライアンス）について」と題し、研修会を開催しました。地方議会と議会の役割を再認識するとともに、議員に求められるコンプライアンスについてさまざまな角度から理解を深めることができました。

声の議会だより

視覚に障害のある人に、『あげお議会だより』の内容をCD(デージー方式)に録音した「声の議会だより」を無料で貸し出しています。市内在住で希望する人は、議会事務局までご連絡ください。

⇒議会事務局
(☎775-9467)

屋内50メートルプール 誘致などに関する決議を可決



市議会は、3月定例会で「屋内50メートルプール及びスポーツ科学拠点施設の誘致を求める決議」を全会一致で可決しました。

◆ 屋内50メートルプール及びスポーツ科学拠点施設の誘致を求める決議 ◆

さいたま水上公園は、埼玉県施設のとして昭和46年7月にオープンして以来、埼玉県民にとって人気のスポットとなり、平成、令和と時代が移り行く中においても、市民・県民にとって大切な憩いの場となっている。

現在、埼玉県スポーツ推進計画の中では、「スポーツがつくる活力ある埼玉」を基本理念として、「スポーツ参画人口の拡大」、「子どものスポーツ活動の充実」、「スポーツを通じた地域の活性化」、「世界に羽ばたくトップアスリートの輩出」を施策に掲げ、計画を推進している。

特に、「スポーツ参画人口の拡大」の施策においては、屋内50メートルプール整備の推進が位置づけられており、国内の主要大会を誘致できる屋内50メートルプールの整備は、健康長寿社会の実現、スポーツを通じた地域活性化、経済活性化にもつながり、スポーツを通じた埼玉県の更なる魅力アップにつながる大事業である。

屋内50メートルプールが、上尾運動公園・さいたま水上公園内に整備され、さらに県内アスリートに対してスポーツ科学による支援を受けられるスポーツ科学拠点施設が併設されることになれば、スポーツ都市宣言を掲げ、健康で活力に満ちたスポーツ活動を推進している上尾市にとって、またとない地域振興のチャンスである。

よって、本市議会は、屋内50メートルプール及びスポーツ科学拠点施設の整備について、下記のとおり埼玉県に強く求める。

記

- 1 アスリートのみならず多くの県民が利用できる「屋内50メートルプール」を、多くのスポーツ関連施設が集積している上尾運動公園・さいたま水上公園内に整備すること
- 2 アスリートのみならず多くの県民が利用できる「スポーツ科学拠点施設」を、多くのスポーツ関連施設が集積している上尾運動公園・さいたま水上公園内又は近郊に整備すること
- 3 「さいたま水上公園」を、にぎわいの創出ができる拠点となるよう再整備を兼ねたりリニューアルに向けて検討すること

以上決議する。

令和2年3月23日 上尾市議会

3月11日分



公明党上尾市議団
戸野部 直乃

- 荒川無堤防区間解消に向けて
- 市における幼児教育の展望について
- 性的マイノリティの行政課題
- 大規模商業施設設置に係る周辺整備について



公明党上尾市議団
前島 るり

- 国の交付税を活用した給付型奨学金で若者の定住促進を
- 奨学金の利息補助で若者支援と定住促進を
- 若者の居場所作りと就労支援について
- 要支援者やペットの避難を含む避難所の課題について
- 大雨による浸水被害の対策の進捗状況



政策・市民の声
海老原 直矢

- しらこぼと保育所と上尾市における保育のあり方について
- 多様な保育と働き方について
- 困難を抱える子どもたちの支援について
- ダイバーシティ施策について
- 自然環境保護について



政策・市民の声
井上 茂

- 保育行政について
- 学童保育所について
- SDGsについて



政策・市民の声
鈴木 茂

- 図書館・ブロック塀問題から上尾市政を考える
- 日本語を母語としない児童・生徒への支援について

3月10日分



彩の会
深山 孝

- 公共施設マネジメントについて
- 行財政課題について
- 都市基盤整備について



彩の会
星野 良行

- 新型コロナウイルスへの感染対策について
- 屋内50メートルプール誘致について



公明党上尾市議団
井上 智則

- 上平保育所周辺の安全対策について
- 地域猫活動の課題について
- 水上公園の整備について



政策・市民の声
浦和 三郎

- 道路行政について
- 地域包括ケアシステムについて
- オーストラリアの山火事について
- 保育行政について



公明党上尾市議団
道下 文男

- 通学路安全対策について
- 入札制度について
- 行政経営について

予定
されていた

一般質問

新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一環として、議事日程の変更が行われ、3月10・11・12・16・17日に予定していた一般質問は中止となりました。ここでは、一般質問を予定していた議員と質問項目を掲載します。

※掲載は通告順です。

3月17日分



彩の会
田島 純

- 上尾市の地域公共交通の取り組みについて
- 市職員のワークライフバランス・生産性向上の取り組みについて
- 「イオンモール上尾」開業(2020年秋)に伴う影響について



政策・市民の声
矢口 豊人

- 水上公園・運動公園の今後のあり方と、スポーツ医科学拠点施設・屋内50mプールの誘致について
- いじめ対策と若年層の自殺防止について
- 防災対策・救急医療について
- 学校給食の公会計化と無償化について



無党派
小川 明仁

- 市民の健康と^{こうくう}口腔保健について
- 若年性認知症について
- 行政課題について



無党派
秋山 かほる

- 市政の基本方針と住民サービスの变化について
- 老後も安心して住み続けられる政策について
- 市の防災対策について

3月16日分



日本共産党上尾市議団
戸口 佐一

- 地域コミュニティの充実を
- 選挙における投票率引き上げを
- しらこぼと保育所の移転問題



日本共産党上尾市議団
新藤 孝子

- いのちと健康を守る国民健康保険について
- 感染症から市民を守るための保健機関の役割について
- 安心して地域で暮らすために



日本共産党上尾市議団
平田 通子

- ジェンダー平等の社会を
- こどもが大切にされる上尾市に
- ぐるっとくん・公共交通の充実を



日本共産党上尾市議団
轟 信一

- 平方・小敷谷・寺丁目地域の街づくりについて
- 災害に強い上尾市を



日本共産党上尾市議団
池田 達生

- 「放置」自転車問題と駅周辺の街づくりについて
- 学校給食費無償化と補助制度について
- 市民に親しまれる公園づくりについて
- 市民に開かれた市政へ

3月12日分



政策・市民の声
樋口 敦

- 2020年東京オリンピック・パラリンピックについて
- 18歳までのこども医療費無償化について
- 借地空閑地(地域の広場)について
- 平塚サッカー場の専決処分について



政策・市民の声
荒川 昌佑

- 児童虐待について
- ゴミ行政について
- ハザードマップについて



彩の会
原田 嘉明

- 防災、災害対応について
- 公共交通の充実について
- 自治会制度移行について



無党派
津田 賢伯

- 市政の透明化について
- こども医療費助成について
- 防犯について
- 防災について



無党派
佐藤 恵理子

- 防犯について
- 高齢者の支援について
- 道路について
- 観光誘致について
- 障害者支援について





6月定例会日程(案)

- 6月8日 開会
- 11日 質疑、委員会付託
- 12日 委員会
(総務、都市整備消防)
- 15日 委員会
(文教経済、健康福祉)
- 17~19日、22・23日
一般質問
- 26日 閉会

※開議時間は午前9時30分を予定しています。

委員会活動 R2.1.16 ~ R2.4.15



▲上平保育所の視察
(健康福祉常任委員会)



▲都市整備消防常任委員会の審査

*6月定例会は、6月8日(月)に開会予定です。

請願、陳情、要望の提出期限は、6月2日(火)までとなります。

上尾市議会ではインターネットを利用した議会中継(ライブおよび録画)を行っております。

詳しくは、議会事務局(☎775-9467)へお問い合わせください。

上尾市議会HPアドレス

<http://www.city.ageo.lg.jp/site/shigikai/>



議会報編集委員会

- 委員長 矢口 豊人
- 副委員長 戸口 佐一
- 委員 田島 純
- 委員 原田 嘉明
- 委員 轟 信一
- 委員 井上 智則
- 委員 樋口 敦
- 委員 戸野部直乃

委員会名	月・日	案 件
総務常任委員会	3/17	・3月定例会提出議案8件、請願2件を審査
文教経済常任委員会	3/18	・3月定例会提出議案4件を審査
都市整備消防常任委員会	3/17	・3月定例会提出議案6件を審査
健康福祉常任委員会	2/12	・所管事務調査「しらこぼと保育所、上平保育所の今後の対応について」
	3/18	・3月定例会提出議案15件を審査
議会運営委員会	2/4~ 3/23	・議会運営について協議(協議回数17回)
予算特別委員会	2/26	・正副委員長の互選
	2/27	・部局別審査(市長政策室、行政経営部、総務部、出納室、選挙管理委員会事務局、監査委員事務局、市民生活部)
	2/28	・部局別審査(子ども未来部、健康福祉部)
	3/2	・部局別審査(環境経済部、農業委員会事務局、都市整備部、上下水道部)
	3/3	・部局別審査(消防本部)
	3/16 3/19	・部局別審査(教育総務部、学校教育部) ・総括質疑、討論、採決
政治倫理条例制定特別委員会	3/23	・正副委員長の互選、調整会議の設置、議会改革特別委員会におけるこれまでの協議結果、今後の日程について
議会報編集委員会	1/17	・「あげお議会だよりNo.193」の内容について協議
	3/23	・「あげお議会だよりNo.194」の内容について協議

—意見書3件を原案可決—

3月定例会最終日の3月23日、議員提出議案として意見書7件を提出し、3件を可決しました。可決した意見書の件名と提出先は次のとおりです。

◆中高齢のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める意見書

提出先⇒内閣総理大臣 総務大臣 厚生労働大臣 衆議院議長 参議院議長

◆選択的夫婦別姓制度について国会審議を求める意見書

提出先⇒内閣総理大臣 総務大臣 法務大臣 衆議院議長 参議院議長

◆新型コロナウイルス感染症対策の強化拡充等を求める意見書

提出先⇒内閣総理大臣 財務大臣 厚生労働大臣 経済産業大臣 衆議院議長 参議院議長